

環 境 宣 言

基本理念

地域的規模の環境問題に対処するため合言葉として「地球規模で考え、地域レベルで行動する」といった言葉がよく使われます。日々の生活において、身近な学校生活から積極的に環境保全活動を実践していくことが重要であると考えます。

米子東高等学校は県内有数の進学校であり、鳥取県はもちろん全国各地において社会に貢献できる人材を多く育成してきました。本校は「未来を拓く人財の育成」という目標を掲げ、地域社会と密着した学校で環境保全活動を実践することにより、生徒が環境に関心を持ち、家庭や地域はもちろん将来社会に出た時にも環境のリーダーとして活躍することが期待され、その教育効果はかなり大きいと考えます。

このため、米子東高等学校は鳥取県版環境管理システム（TEAS）を導入し、環境先進高校を目指します。

基本方針

米子東高等学校が行う教育活動が環境に及ぼす有害な影響を軽減するため、次に掲げる方針に基づき、環境改善目標を定め、定期的な見直しと継続的な改善を行います。

また、全ての教職員と生徒の環境保全に対する一層の意識向上を図るため、環境教育を積極的に実施するとともに環境情報の積極的な公開に努めます。

- 1 環境教育の充実に努めます。
- 2 節電・節水・省エネルギーを推進します。
- 3 廃棄物の減量化に努めます。
- 4 環境情報の公開を行います。
- 5 環境に関連する法規等を遵守し、環境汚染の防止に努めます。
- 6 環境改善目標や取組状況、目標達成状況を積極的に公表します。

この環境宣言は、全ての教職員と生徒に周知するとともに、広く一般に公表します。

制定 平成20年4月11日

改定 平成22年4月 1日

平成26年4月 1日

平成30年4月 1日

鳥取県立米子東高等学校長 田辺洋範